

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年02月05日

計画の名称	石狩湾新港における港湾利用の効率性・安全性の向上（防災・安全）											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	石狩湾新港管理組合											
計画の目標	大規模災害時において、緊急輸送道路や流通拠点を確保し安定的な物流網を構築するため、「石狩湾新港港湾計画」に基づく臨港道路整備により港湾利用の効率性・安全性の向上を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	700	A	700	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	臨港道路715mの整備により港湾利用の効率性・安全性の向上を図り、安定的な輸送ルートを確認。 臨港道路整備により安定的な輸送ルートが確保された延長が全体に占める割合を算出する。 (当該ルートにおける安定的輸送確保率) = (確保済み715m) / (確保が必要な延長715m)	0%	100%	100%
2	臨港道路1,950mの整備により港湾利用の効率性・安全性の向上を図り、安定的な輸送ルートを確認。 臨港道路整備により安定的な輸送ルートが確保された延長が全体に占める割合を算出する。 (当該ルートにおける安定的輸送確保率) = (確保済み1,950m) / (確保が必要な延長1,950m)	0%	20%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
北海道強靱化計画、石狩市強靱化計画に基づき実施される要素事業：A02-001 北海道強靱化計画、小樽市強靱化計画に基づき実施される要素事業：A02-002												

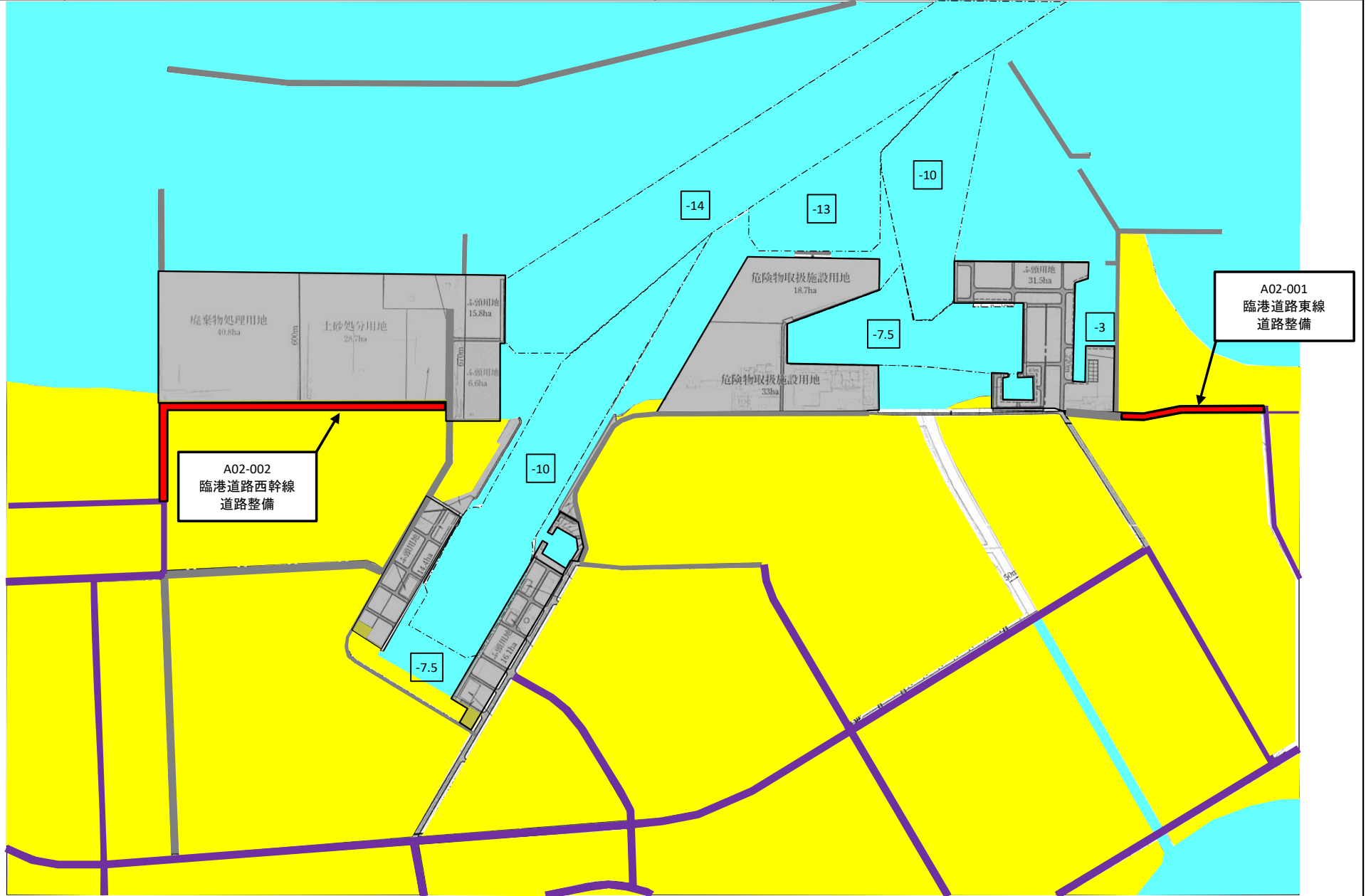
A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
港湾事業	A02-001	港湾	北海道	石狩湾新港管理組合	直接	石狩湾新港管理組合	重要	建設	臨港道路東線 道路整備	幅員W=6.5m、延長L=715m	石狩湾新港・東地区						200	1.59	-	
	新規																			
	A02-002	港湾	北海道	石狩湾新港管理組合	直接	石狩湾新港管理組合	重要	建設	臨港道路西幹線 道路整備	幅員W=8.5m、延長L=1,950m	石狩湾新港・西地区							500		-
	新規																			
											小計							700		
											合計							700		

(参考様式)

# 社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

計画の名称	1 石狩湾新港における港湾利用の効率性・安全性の向上（防災・安全）	交付対象	石狩湾新港管理組合
計画の期間	令和2年度 ～ 令和6年度（5年間）		



## 事前評価チェックシート

計画の名称： 石狩湾新港における港湾利用の効率性・安全性の向上（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○